

犯罪は身近な場所でも起きます。その犯罪を起きにくくするためにはどうしたらよいでしょう。それは、地域住民の一人ひとりが防犯意識を高めることです。

犯罪者は、  
犯行する前  
に、その地域  
を下見するといえます。

住民が防犯意識を持つことによって「住民が目を光らせて地域を見守っている」「街が地域の人によって管理されている」と犯罪者に感じさせられている」と犯罪者に感じさせれ

## 住民力で防犯に努めましょう

ば、犯行を止められるといわれます。

犯罪が起こりやすい場所は、公園・公衆トイレ・空き地・高い塀が並んでいる道・周囲から見えにくい駐車場・落書きやゴミが多い場所などです。

住民力を  
を結集して、重  
点的なパトロール  
を実施する、街頭防犯カメラを設置する、地域のゴミを片づけ環境整備を図る——など、住民力で安心安全な街にしましょう。

防犯一口メモ